

いいぞ！全校そろって充実した学校生活

二十四節季の大寒を迎え、立春まで寒さもピークとなっています。インフルエンザの流行も気になりますが、みんなでジャンプ、給食週間、そして、南っ子祭と子どもたちはそれぞれの役割の中で持ち味を発揮し、充実した日々をおくっています。

【みんなでジャンプ】

今年から始まりました。企画、運営はすべて運動委員会がやっています。長縄の8の字をクラスみんなで跳んで回数を競います。司会進行、小さい学年の縄を回す補助、回数の集計など子どもたちが役割分担を決めて、責任をもってやっているので、全校が楽しめる会となっています。

第2回では、クラス記録が伸びたのでしょうか？あちらこちらから歓声があがりました。得意な人も苦手な人も、回す人も跳ぶ人も、クラスみんなで、全校みんなで、夢中になれる素敵な時間です。



司会進行



回す補助



回数の集計



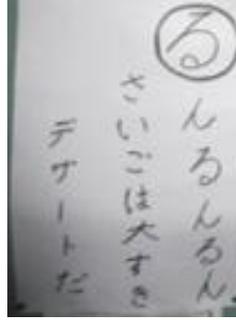
記録掲示板

【給食週間】

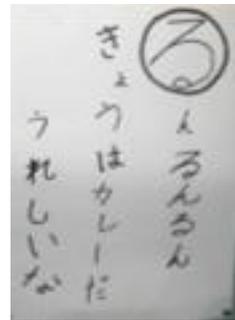
1月18日（月）～22日（金）まで給食週間でした。主な内容は、次の通りです。

- ①給食返却の仕方の学習
- ②招待給食
- ③給食クイズ
- ④調理員の先生へのインタビュー
- ⑤感謝のプレゼント

この1週間は、給食委員会の子どもたちが大活躍でした。常時活動が続く中でしたが、給食委員会の子どもたちは、すべての企画や準備に携わり、その責任を果たしました。



給食カルタ



【南っ子祭】

こちらは運営委員会が中心となって、祭りを成功に導きました。企画、準備から開閉会式の放送までがんばりました。常に学校全体のことを考えた発言や活動は、1年生から6年生までの笑顔につながっています。また、店の紹介をするテレビ放送では、6年生がやり直しをしました。子どもたちから「もう一回やろう」という声が上がったそうです。すばらしいですね。正義が成り立っています。

6年生のおかげで、後に続く下級生も真剣に店の紹介ができました。

